

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2010 年 8 月 8 日現在

概況 アイダホ州の 2010 年 8 月 8 日に終わる 1 週間の気象は、N 地区及び E 地区では多少降雨があったが、他の地区で極めて少雨であり、平年より高目の気温の気象であった。N 地区の最高気温は 86～92 度 F であり、平均気温は平年を 2～5 度 F 上回った。同地区の 1 週間の降水量は平年の雨量より少なく 0.13～0.39 インチであった。SW 地区の最高気温は 96～103 度 F となり、平均気温は平年を 0～4 度 F 上回った。1 週間の降水量は 0.00～0.03 インチであった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 6.7 日（前週：6.7 日）であった。Topsoil の土壌水分は前週より乾燥し、“Short”の圃場が増加した。冬小麦は全州の 96%が黄熟期以降となり、全体の 18%が収穫された。N 地区のみを見ると 15%の収穫完了であり、昨年並びに 5 年平均の半分の進捗であった。冬小麦の作柄は前週から殆ど変化はなかった。春小麦は全体の 66%が黄熟期の後期となり、SW 地区では 37%、全州平均で 2%が収穫された。春小麦の成熟は昨年より遅れていた。春小麦の作柄は気温の上昇と少雨で前週より“Excellent”の評価が減少した。

土壌水分 (*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	3	32	62	3
	Last week	3	22	74	1

冬小麦の生育状況 (*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Harvested	2010	15	65	27	6	18
	Last year	35	64	49	17	34
	Ave.	36	72	52	31	40

冬小麦の作柄状況 (*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	0	6	79	15
Last week		0	0	7	79	14

春小麦の生育状況 (*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Harvested	2010	--	37	3	--	2
	Last year	--	28	4	3	4
	Ave.	6	46	15	6	9

春小麦の作柄状況 (*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	0	5	89	6
Last week		0	1	3	85	11

*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.com までお願い致します。

2010 年 7 月 1 日付け USDA 冬小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2009	2010	2009	2010		2009	2010
				June 1	July 1		
Idaho	700	740	81.0	85.0	87.0	56,700	64,380
USA	34,485	32,085	44.2	46.6	46.9	1,522,718	1,505,493

2010 年 7 月 1 日付け USDA 春小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2009	2010	2009	2010		2009	2010
				July 1	-		
Idaho	530	540	77.0	80.0	-	40,810	43,200
USA	12,955	13,590	45.1	44.6	-	584,411	606,755

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.com までお願い致します。